

# NISSHIN

# 建設技術審査証明(建築技術)報告書 縮刷版

建設技術審査証明(建築技術)報告書

B C J - 審査証明 - 170

環境配慮型常温積層アスファルト防水工法  
「クリンアス工法」

審査証明依頼者: 日新工業株式会社



2021年9月

建設技術審査証明協議会会員  
一般財団法人日本建築センター  
The Building Center of Japan

建設技術審査証明(建築技術)報告書

B C J - 審査証明 - 235

環境配慮型常温アスファルト防水  
「クリンアス NEO工法」

審査証明依頼者: 日新工業株式会社



2021年9月

建設技術審査証明協議会会員  
一般財団法人日本建築センター  
The Building Center of Japan

建設技術審査証明(建築技術)報告書

B C J - 審査証明 - 47

環境配慮型アスファルト防水工法  
「ピロウエルド新熱工法」

審査証明依頼者: 日新工業株式会社



2021年7月

建設技術審査証明協議会会員  
一般財団法人日本建築センター  
The Building Center of Japan

環境配慮型常温積層アスファルト防水工法

## クリンアス工法

環境配慮型常温アスファルト防水工法

## クリンアスNEO工法

環境配慮型アスファルト防水工法

## ピロウエルド新熱工法

建設技術審査証明(建築技術)報告書

B C J - 審査証明 - 276

環境配慮型改質アスファルト防水工法  
「シェーン密着工法」

審査証明依頼者: 日新工業株式会社



2021年7月

建設技術審査証明協議会会員  
一般財団法人日本建築センター  
The Building Center of Japan

建設技術審査証明(建築技術)報告書

B C J - 審査証明 - 262

環境配慮型改質アスファルト防水工法  
「アスオーブ工法」

審査証明依頼者: 日新工業株式会社



2021年7月

建設技術審査証明協議会会員  
一般財団法人日本建築センター  
The Building Center of Japan

建設技術審査証明(建築技術)報告書

B C J - 審査証明 - 162

環境配慮型常温積層アスファルト防水工法  
「プレストシステム」

審査証明依頼者: 日新工業株式会社



2021年9月

建設技術審査証明協議会会員  
一般財団法人日本建築センター  
The Building Center of Japan

環境配慮型改質アスファルト防水工法

## シェーン密着工法

環境配慮型改質アスファルト防水工法

## アスオーブ工法

環境配慮型常温積層アスファルト防水工法

## プレストシステム

日新工業株式会社

# クリンアス工法

有効期限: 2027年7月26日迄

この工法は、湿気硬化型の常温改質アスファルト系防水材「クリンアス」により、従来の火気を使用するアスファルト防水工法よりも環境への負荷となる煙や二酸化炭素の排出量を低減する観点から発展・改良された完全常温型の積層アスファルト防水工法です。

## 審査証明事項

① 在来工法によるアスファルト防水と同等の性能を有する。

仕様	性能評価
FC-1	A-1, A-2, A-3, B-1, B-2, B-3 と同等
FCI-1	AI-1, AI-2, AI-3, BI-1, BI-2, BI-3 と同等
SC-1	D-1, D-2, C-1, C-2 と同等
SCI-1, SCM-1	DI-1, DI-2 と同等
RC-200	E-1, E-2 と同等

② 火気を使用しないことにより、施工時における燃料消費・二酸化炭素の発生及び臭気・煙の発生がないことで、作業環境・近隣環境の改善が図れる。

③ 既存アスファルト防水と比較して、作業工程数の削減及び施工の簡素化により作業効率が向上する。

● 在来のアスファルト熱工法に比べ、1~4工程少なく、作業員数及び作業日数は40~70%程度削減されている。

また、防水層の重量も保護(断熱)工法で41~63%、露出防水工法で46~58%低減されている。



# クリンアス NEO工法

有効期限:2026年9月13日迄

この工法は、湿気硬化型の常温改質アスファルト系防水材「クリンアスNEO」により、従来の火気を使用するアスファルト防水工法よりも環境への負荷となる煙や二酸化炭素の排出量を低減する観点から発展・改良された完全常温型のアスファルト防水工法です。

## 審査証明事項

- ① 在来工法によるアスファルト防水と同等の性能を有する。

- | 仕様      | 性能評価        |
|---------|-------------|
| RCN-100 | E-1、E-2 と同等 |
- ② 火気を使用しないことにより、施工時における燃料消費・二酸化炭素の発生及び臭気・煙の発生がないことで、作業環境・近隣環境の改善が図れる。
- ③ 既存アスファルト防水と比較して、作業工程数の削減及び施工の簡素化により作業効率が向上する。
- 在來のアスファルト熱工法に比べ、3~6工程少なく、作業員数及び作業日数は58~75%程度削減されている。
- また、防水層の重量も49~73%程度低減されている。



# ピロウエルド新熱工法

有効期限: 2027年3月20日迄

この工法は“ピロウエルドE”と低臭・低煙タイプの防水工事用アスファルト“シグマートEL”等※を採用し、在来のアスファルト防水よりも環境への配慮、施工性の向上、経済性の観点から発展・改良された環境配慮型アスファルト防水工法です。

※「シグマートE」「シグマートS」も使用可能

## 審査証明事項

① 在来工法によるアスファルト防水と同等の性能を有する。

仕 様	性能評価
FP-1	A-2, B-2 と同等
FP-2, FP-3	A-1, B-1 と同等
FPI-1	AI-2, BI-2 と同等
FPI-2, FPI-3	AI-1, BI-1 と同等
SP-1	D-2 と同等
SP-2	D-1, C-1, C-2 と同等
SPI-1, SPM-1	DI-2 と同等
SPI-2, SPM-2	DI-1 と同等

② アスファルトの使用量を削減し、作業・周辺環境に対する影響を軽減する。

③ 在来工法によるアスファルト防水層の重量を軽減すること、作業工程数の削減及び施工の簡素化により作業効率が向上する。

● 工事用アスファルトの使用量が29~54%少なく、溶解に要する燃料及び発生する二酸化炭素の量も同程度に削減されている。

● シグマート類は、一般的なアスファルトに比べ、低い温度で融溶できるため発煙量も大幅に少ない。

● 在来のアスファルト熱工法に比べ、1~4工程少なく、また防水層の重量も保護(断熱)工法で40~62%、露出防水工法で45~65%低減されている。



# シェーン密着工法

有効期限: 2026年7月11日迄

この工法は、低煙・低臭タイプの防水工事用アスファルト“シグマートEL”等※を採用し、在来のアスファルト防水よりも環境への配慮、施工性の向上、経済性の観点から発展・改良された環境配慮型改質アスファルト防水工法です。

※「シグマートE」「シグマートS」も使用可能

## 審査証明事項

① 在来工法によるアスファルト防水と同等の性能を有する。

仕様	性能評価
FM-1、FM-3	A-2と同等
FM-2、FM-4	A-1、A-2と同等
FMI-1、FMI-3	AI-2と同等
FMI-2、FMI-4	AI-1、AI-2と同等

② 既存アスファルト防水熱工法と比較して、作業負担や環境負荷の軽減が図れる。

- 既存アスファルト熱工法に比べて、2~3工程少なく、施工が簡易化され作業負担も軽減されている。
- 工事用アスファルトの使用量が22~55%少なく、溶解に要する燃料及び発生する二酸化炭素の量も同程度に削減されている。



# アスオーブ工法

有効期限: 2026年7月11日迄

この工法は、アスファルト溶融釜を使用せず、下層ルーフィング表面を専用工具と併用して炙り、溶け出した易溶融性改質アスファルトを防水材兼接着剤として使用する環境配慮型改質アスファルト防水工法です。

## 審査証明事項

① 在来工法によるアスファルト防水と同等の性能を有する。

仕様	性能評価
FO-1	A-1、A-2、B-1、B-2 と同等
FOI-1	AI-1、AI-2、BI-1、BI-2 と同等
SO-1	D-1、D-2 と同等
SOI-1、SOM-1	DI-1、DI-2 と同等
RO-100	E-1、E-2 と同等

② 既存アスファルト防水熱工法と比較して、作業負担や環境負荷の低減が図れる。

● 在来のアスファルト熱工法に比べて、2~5工程少なく、流し張り作業に必要な作業員数が少なくて施工が可能で、作業負担も軽減されている。



# プレストシステム

有効期限: 2026年9月13日迄

この工法は、湿気硬化型の常温改質アスファルト系防水材「プレストコート」により、従来の火気を使用するアスファルト防水工法よりも環境への負荷となる煙や二酸化炭素の排出量を低減する観点から発展・改良された完全常温型の積層アスファルト防水工法です。

## 審査証明事項

① 在来工法によるアスファルト防水と同等の性能を有する。

仕様	性能評価
PN-13	A-1、A-2、A-3、 B-1、B-2、B-3と同等
PN-14	AI-1、AI-2、AI-3、 BI-1、BI-2、BI-3と同等
PN-11、PR-12、PR-13	D-1、D-2、C-1、C-2と同等
PN-12、PR-14、PN-12V	DI-1、DI-2と同等
PN-56	E-1、E-2と同等

② 火気を使用しないことにより、施工時における燃料消費・二酸化炭素の発生及び臭気・煙の発生がないことで、作業環境・近隣環境の改善が図れる。

③ 既存アスファルト防水と比較して、作業工程数の削減及び施工の簡素化により作業効率が向上する。

● 在來のアスファルト熱工法に比べ、1~4工程少なく、作業員数及び作業日数は40~70%程度削減されている。

また、防水層の重量も保護(断熱)工法で41~63%、露出防水工法で46~58%低減されている。



抗張積とは? 抗張積=最大荷重時の応力度×伸び率 で表され防水層の力学的な性能を評価する際の指標として、一般的に使用されております。



- 
- 当カタログのデーターは全て性能値であり保証値ではありません。
  - 材料、仕様は予告なく変更する場合があります。

防水のことがわかるニッシン・オフィシャルサイト <https://www.nisshinkogyo.co.jp/>



総合防水材料メーカー  
**日新工業株式会社**

0120-86-2424

---

■ 本社／営業統括部 〒120-0025 東京都足立区千住東2-23-4 ..... TEL.(03)3882-2571  
■ 関 東 TEL.(03)3882-2641 ■ 九 州 TEL.(092)451-1095 ■ 広 島 TEL.(082)541-5033  
■ 大 阪 TEL.(06)6533-3191 ■ 札 幌 TEL.(011)215-1034 ■ 横 浜 TEL.(045)316-7885  
■ 名 古 屋 TEL.(052)933-4761 ■ 仙 台 TEL.(022)263-0315 ■ 工 場 玉・山形